

はじめよう経済学 小テスト

第14講 IS-LM分析(2)

次の問いに答えなさい。ただし、【 】内に「計算過程」と書かれている場合は計算過程を記入しなさい。

- 次の文章中の括弧内に入る適切な語句を書きなさい。また、適切な語句を選ぶ場合には、正しい語句に○を書きなさい。
 - LM 曲線とは、() 市場を均衡させるような国民所得 Y と利子率 r の組み合わせを表した (右上がり / 右下がり) の曲線である。
 - 国民所得 Y が増加すると貨幣需要曲線が (右シフト / 左シフト) し、貨幣市場が均衡するように利子率 r が (上昇 / 低下) することから、LM 曲線が (右上がり / 右下がり) となる。
 - LM 曲線の「L」は英単語 () の頭文字、「M」は英単語 () supply の頭文字である。
 - LM 曲線を右方(下方)へシフトさせるには、マネーストック M を (増加 / 減少) させる、つまり、金融 () 政策を行えばよい。
 - IS 曲線と LM 曲線との交点では、() 市場と () 市場が同時に均衡する。
 - IS-LM 分析において、拡張的財政政策により、均衡国民所得 Y^* は (増加 / 減少) し、均衡利子率 r^* は (上昇 / 下落) する。また、金融引締政策により、 Y^* は (増加 / 減少) し、 r^* は (上昇 / 下落) する。

- $Y = C + I$, $C = 0.75Y + 8$, $I = -r + 4$, $M/P = L_1 + L_2$, $M = 20$, $P = 2$, $L_1 = Y + 4$, $L_2 = -2r + 6$ であるとき、次の問いに答えなさい。

- (1) IS 曲線の式を求めなさい。

【計算過程】

$r =$

- (2) LM 曲線の式を求めなさい。

【計算過程】

$r =$

- (3) 均衡国民所得 Y^* と均衡利子率 r^* を求めなさい。

【計算過程】

$Y^* =$ _____, $r^* =$ _____